

# 練馬区この1年

平成23年4月～平成24年3月



## 平成23年 4月

## 1日 練馬区初の小中一貫教育校が開校

◎区立大泉学園桜小学校と区立大泉学園桜中学校を対象とした「練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園」が開校し、6日には開校式を開催した。

## 4日 大泉学園町希望が丘公園運動場を開設

◎庭球場と少年野球やサッカーなどができる多目的運動広場を備えた大泉学園町希望が丘公園運動場を開設した。

## 4日 宮城県気仙沼市に「復興応援自転車」を搬送

◎東日本大震災被災地の復興救援活動の交通手段として、宮城県気仙沼市へ再生自転車100台を搬送した。また、7月21日には岩手県山田町へ仮設住宅入居者の交通手段として、50台を提供した。

## 10日 東京都知事選挙実施

## 12日 区職員の第一次支援隊が宮城県亘理町に向けて出発 写真①

◎東日本大震災で被災した宮城県亘理町へ職員を派遣し、避難所運営などの支援を行った。4月12日から

6月10日までの60日間にわたり、延べ150人の職員を派遣した。

## 13日 「がんばろう日本!」チャリティーアトリウムコンサートを開催

◎区役所アトリウムで、東日本大震災の被災地の復興、被災者の生活復興を支援するため、区にゆかりのある演奏家10組によるチャリティーコンサートを開催し、約1,250人が会場を訪れた。

## 24日 練馬区議会議員選挙、練馬区長選挙実施

## 26日 練馬区長選挙で三選された志村豊志郎区長（17代）が初登庁 写真②

## 28日 高齢者の健康長寿を応援するレシピ集が完成し、説明会を開催 写真③

◎区民ボランティアや日本大学芸術学部などと協働開発した高齢者のための健康の手引書「練馬発わかわかむかむ元気ごはん」が完成し、料理教室を実施している団体に向けて説明会を開催した。

## 5月

## 1日 練馬区が景観法による景観行政団体に

◎「歩きたくなるまち、住みつづけたくなるまち『ね



① | ②  
③



りま』を実現するために、練馬区景観条例が施行され、区は景観法による景観行政団体となった。また、都内の区市で初めて、景観整備機構制度を採用し、公益財団法人練馬区環境まちづくり公社を景観整備機構として指定した。

#### 9日 国産初のビール麦を復活させ、練馬金子ゴールデンビールの販売を開始 **写真④**

◎区が支援し、JA東京あおばと区内農家が復活に取り組んだ、明治33年練馬区発祥の国産初のビール麦「金子ゴールデン」を使った「練馬金子ゴールデンビール」が発売された。

#### 15日 照姫まつり来場者の善意を被災地へ **写真⑤**

◎都立石神井公園とその周辺で「第24回照姫まつり」が開催され、約12万5千人が集まった。東日本大震災復興支援のため、照姫たちが呼びかけた「てるひめ募金」は、区を通じて全額が日本赤十字社の東日本大震災義援金に寄付された。

## 6月

#### 1日 高齢者世帯などに救急情報キットの配付開始

◎救急・緊急時に、救急隊員の迅速な支援を得られる

ように、専用容器に緊急連絡先などの情報を入れて冷蔵庫に保管する「救急情報キット」の配付を開始した。

#### 13日 第63代議長に小川けいこ氏、第65代副議長に斉藤静夫氏が就任

◎第二回区議会定例会で、小川けいこ議員が議長に、斉藤静夫議員が副議長にそれぞれ選出された。

#### 13日 区立施設等で、放射線等の測定を開始

◎区民からの安全確認の要望を受け、区立施設、区内プールで放射線等の測定を開始した。

## 7月

#### 1日 6月に策定した「練馬区節電実施計画」を運用開始し、節電をPR **写真⑥**

◎東日本大震災以降取り組んできた節電対策を、同計画に基づき、さらに進めて実施。区の公式アニメキャラクター「ねり丸」を使用したポスターやステッカーで節電をPRした。

## 8月

#### 1日 練馬区景観計画を施行



4 | 5  
6



**5日 練馬区立美術館のロゴ・マークからデザインしたミュージアムグッズを販売開始 写真⑦**

◎4月から区立美術館で、看板、ポスターやチラシなどに使用している、キャッチフレーズ「ときめきの美 いま 練馬から」に合わせたロゴ・マーク。よりいっそう美術館に愛着を持ってもらおうとデザイン化し、開館以来初めてミュージアムグッズを作成し、販売を開始した。

**8～12日 福島県塙町の児童と交流事業を開催**

◎東日本大震災の影響により、学校のプールが利用できない福島県塙町の小学校児童146人が区内のセミナーハウスに宿泊し、区内のプールや区立施設の見学を行った。併せて、大泉小・南町小の児童とともに交流会やプールでの水遊びを楽しんだ。

## 9月

**1日 粗大ごみや小型家電から金属の資源化事業を開始 写真⑧**

◎粗大ごみに含まれる金属製品や拠点で回収した使用済みの小型家電から金属類を資源化し、ごみの減量を図る事業を開始した。

**2日 新座市と災害時相互応援協定を締結**

◎災害時に相互に連携し、防災対策の強化を図るため、新座市と協定を締結したほか、24年1月30日には武蔵野市、3月27日には館林市とも締結した。

**13日 小学生狂言ワークショップを開催 写真⑨**

◎人間国宝の野村万作氏が練馬文化センターの名誉館長に就任したことを契機に、区内小学校の子どもたちに狂言に親しんでもらおうと実施している「小学生狂言ワークショップ」が、6年生児童を対象に関町北小学校で行われた。23年度は、中村小学校、春日小学校、関町小学校でも実施。

**17日 石神井公園ふるさと文化館で「江戸時代の百科事始—本草学者 小野蘭山の世界—」を開催**

◎江戸時代の本草学者で、日本の本草学を集大成した小野蘭山の事蹟を中心に、門人の文献や絵などを展示する特別展を開催した。

## 10月

**1日 自治体として23区で初めて使用済み食用油のバイオ燃料精製事業を開始**

◎区民から回収した使用済み食用油を、資源循環セン



⑦ | ⑧  
⑨



ターに導入したバイオ燃料精製機で自家精製する事業を開始した。精製したバイオ燃料は区の清掃車に使用。

## 11月

### 12～13日 子どもの森体験イベントを開催 写真⑩

◎羽沢けやき憩いの森周辺を会場として、子どもたちが自由に遊びを創作できるエリア、模擬ツリーハウスエリアやキウイの収穫体験エリアなどの5つのエリアを用意し、体験イベントを開催した。「(仮称)子どもの森」の事業化に向け、初めて実施した。

### 19～20日 練馬アニメカーニバル2011で「ねり丸」短編アニメが初公開

◎としまえんで開催した「練馬アニメカーニバル2011」では、「アニメを日本復興の力に!」をテーマに、アニメソングの生ライブやキャラクターショーのほか、福島県産品のバザールが行われた。また、「ねり丸」の短編アニメーションを公開した。

## 12月

### 7～11日 「障害者週間ふれあい作品展」を開催 写真⑪

◎練馬区立美術館で、区内の障害者施設利用者などが

出展した絵画や陶芸などの作品を展示した「障害者週間ふれあい作品展」を、初めて開催した。

### 16日 みどりバスの南大泉ルートが運行開始

◎区内6路線目となる練馬区みどりバスの南大泉ルート(保谷駅入口から西武車庫前間)が運行を開始し、「ねり丸」がラッピングされた車両を初めて使用した。

平成24年 1月

### 15日 首都直下地震による大規模な災害に対応するため、大規模な震災総合訓練を実施

◎現地対策本部が設置された3会場のほか、99箇所の避難拠点、区役所庁舎で同時に震災総合訓練が実施され、区や警察、消防などの防災関係機関や、地域住民からなる区民防災組織など2,750人が参加した。

### 26日 食育実践ハンドブック「野菜とれとれ!ね・り・まの食卓」を作成 写真⑫

◎「野菜をたくさんとりましょう(とれ・とれ!)」という思いを込め、野菜がたっぷりとれるレシピを掲載した食育実践ハンドブック「野菜とれとれ!ね・り・まの食卓」を作成した。

### ◆「練馬区公共施設等景観形成方針」を策定



⑩ | ⑪  
⑫



## 2月

### 13日 携帯用救急あんしんシート、「介護マーク」を配付開始 写真⑬

◎健康に不安を抱える高齢者や障害者などを対象に、外出時の災害や急病に備え、「緊急連絡先」や「かかりつけ医」などの情報を持ち歩くことができる「携帯用救急あんしんシート」の配付を、自治体で初めて開始した。

また、介護していることが分かりにくい認知症などの病気や障害のある人に付き添う家族などが、周囲の人から誤解を受けることがないように、外出時に身につける「介護マーク」の配付を開始した。

## 3月

### 3日 「ねり丸」をラッピングした電気自動車導入 写真⑭

◎環境意識の向上を図るために、「ねり丸」をラッピ

ングした電気自動車を導入した。環境施策の普及・啓発車両として3台目。

### 11日 東日本大震災 追悼と復興の集いを開催 写真⑮

◎東日本大震災から一年を迎え、犠牲者への追悼と被災地の復興を願い、「東日本大震災 追悼と復興の集い」を練馬文化センターと練馬駅周辺で開催した。文化センターでは、防災功労者功労団体表彰式と防災講演会、犠牲者への冥福と被災地の復興を祈る集いを行い、地震の発生した午後2時46分には1分間の黙とうを捧げた。

### ◆「練馬区長期計画 後期実施計画（平成24～26年度）」 「練馬区国際交流・多文化共生基本方針」

「練馬区地域防災計画 平成23年度修正」「第5期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成24～26年度）」  
「練馬区障害者計画・第三期障害福祉計画（平成24～26年度）」  
「練馬区総合治水計画（平成23年度改定）」を策定

